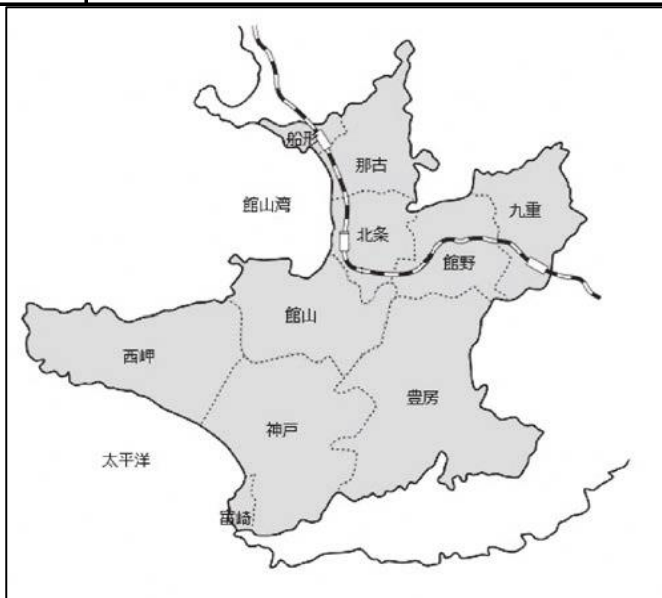


項目	内容		
実施目的	「館山市地域公共交通網形成計画」策定に当たり、地区の課題や住民の「生の声」を収集・分析するために地区別座談会を実施。		
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ方式にて実施 参加者を2グループに分け、市職員が進行し意見集約 参加者が多い等の事情がある地区は、全体（1つのグループ）で意見集約 ・テーマ：移動の際に困っていること、問題解決に向け自分たちでできること ※地区によっては別テーマでディスカッションを実施 ※市内の公共交通の現状やバスの乗り方を説明後、ワークショップに移行 ※市職員のほか、バス事業者及びコンサル業者（一部）も出席 		
参加対象者	地区住民（どなたでも）		
実施箇所	計12箇所：小学校区（神戸、富崎は別々に開催）及び東虹苑		
実施時期	2018年（平成30年）9月25日～11月14日の間		
開催日 参加者数	東虹苑地区	9月25日	20名参加 ※神余地内
	館山地区	10月23日	9名参加（女性5、男性4）
	船形地区	10月24日	10名参加（女性8、男性2）
	北条地区	10月25日	4名参加（女性1、男性3）
	那古地区	10月30日	10名参加（女性2、男性8）
	西岬地区	10月31日	42名参加（女性12、男性30）
	神戸地区	11月2日	35名参加（女性12、男性23）
	富崎地区	11月6日	22名参加（女性6、男性16）
	豊房地区	11月7日	22名参加（女性2、男性20）
	神余地区	11月8日	26名参加（女性12、男性14）
	館野地区	11月13日	3名参加（女性1、男性2）
	九重地区	11月14日	12名参加（女性6、男性6）
	全地区合計参加者数		215名



←各地区の場所を示した地図

平成30年度 公共交通地区別座談会 地区別（一中学区：船形・那古）の意見等（主な意見等を抜粋）

地区名	開催日	地区の現状や特性について	公共交通の問題点	公共交通に関する意見や要望	地区での取組や将来に向けての提案等
船形	10月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスのルート沿いには高齢者が多く、郊外の新興住宅地には若い人が多い ・自家用車を持っていない人も一定数存在する ・地区内唯一のスーパーであるおどやがもしなくなったら買物をどうするか、不安である 	<ul style="list-style-type: none"> ・運賃が高い上分かりづらく、支払い時も運賃表の確認や両替の必要があり、大変である ・ステップの高いバスは乗り降りが大変 ・バスでは市役所にも行けないし、館山駅まで来ても用事を済ませられない ・ノーカーサポート優待証発行の手続きが大変 	<ul style="list-style-type: none"> ・館山バイパスを経由し、買物等に使えるバスを走らせてほしい ・均一料金を導入するなど、運賃を分かりやすくしてほしい ・乗継割引を導入するなど、負担軽減を行ってほしい ・支払いが簡単なICカードを導入してほしい ・館山駅等でのバスの接続を改善してほしい ・ノーカーサポートのPRが必要 ・フリー乗降制度を導入してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・区の役員などが、バス利用促進を呼びかけてみてはどうか ・船形バイパスを契機に、港を活用した地域活性化を図る ・ノーカーサポートについては、地区でもPRを行い浸透を図る ・運転手不足の対策として、リタイアしたシニア層に運転手として活躍してもらう ・運転手のシフトを細分化し、短時間勤務もしやすくする
那古	10月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・小原集落等、公共交通空白地が存在する ・地区内のスーパー（うえだストアー、おどや正木店）が相次いで閉店し、買物に苦勞するようになった ・内房線（那古船形駅）はあまり使わない 使うのは学生くらいか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスをもっと使ってと言われても、行きたいところに行けないので利用できない ・家族の中で路線バスのことが話題にならず、乗ってみるといふ流れにならない 	<ul style="list-style-type: none"> ・館山バイパスを通る循環バスを走らせてほしい ・南房総市と連携し、富浦地区のコミュニティバスを小原集落等に入れられないか ・高齢者への運賃補助等支援をしてほしい ・免許返納者だけでなく、元々免許を持っていない人への支援もしてほしい ・ICカードを導入してほしい ・館山駅等でのバスの接続を改善してほしい（乗換自体は苦にならない） 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの話題が地元で出ないので、何をしたらいいか分からない ・町内会でバスを使うツアーを実施してみる ・高齢者がいる家族にバスの情報を浸透させ、バスに乗ってみようという流れを作ってはどうか
その他	-	<p>・各地区からは、「今は大丈夫だが、数年後は運転できなくなる可能性もあり不安」「免許を返納した後のことが想像できない」など、将来に不安を覚える内容の意見が出された</p>			

平成30年度 公共交通地区別座談会 地区別（三中学区：北条・館野・九重）の意見等（主な意見等を抜粋）

地区名	開催日	地区の現状や特性について	公共交通の問題点	公共交通に関する意見や要望	地区での取組や将来に向けての提案等
北条	10月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・高井、上野原には公共交通が通っていない ・市街地ではあるが、困っていないわけではない ・ちょっとした距離でも自家用車を使ってしまう ・館山病院の送迎は便利でサービスも良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者にはバスの乗り降りが大変 ・スーパーへの路線がなく、買物に困る ・移動にはタクシーを使わざるを得ない状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・買物に行けるバスを設定してほしい ・需要にあわせ、路線の見直しをしてほしい ・タクシーの迎車料金を廃止するなど、負担軽減を図れないか ・ノンステップバスを運行してほしい ・福祉部門とも連携し、社会福祉協議会や包括支援センター等の人員や車両を活用し、移動手段を確保すべき 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で助け合いを行うには、行政のコーディネートがないと難しい ・地域助け合いには、地元の担い手、リーダーが必要 ・どのように住民を巻き込んでいくか、住民全体で何とかするという考え方が必要 ・地域の状況に合わせ、試行錯誤していくしかない
館野	11月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・買物、通院にはそれほど困っていない（地区内や隣接した場所にスーパーや病院が多数ある） ・南総文化ホールなどもそれほど遠くない ・国分にはスーパーがなく、どこも遠い ・車が一家に3～4台あることも珍しくない ・学生の送迎を親族が行っているケースが目立つ ・近所で弁当の宅配を頼むケースも増えている ・大綱、腰越、広瀬、萱野、山本の奥など、公共交通空白地も存在する 	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシー会社廃業の影響で、呼んでから来るまでに時間がかかる ・館野地区からイオンに直通するバスがない ・バスを買物目的で利用するには本数が少ない 大きな荷物を持って待つのは無理 ・公共交通で市役所に行けない ・館山市は住民票等のコンビニ交付を行っていないため、必要な際は必ず市役所に行く必要がある ・国道128号の歩道が整備されておらず、交通量も多いため自転車に乗るのが怖い ・九重のときわやは駐車場が混雑しており、自家用車で行くのが怖い 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状、バスより乗用車の方が高齢者も乗りやすい ・ノンステップバスなど、高齢者でも簡単に乗れるバスを導入してほしい ・病院に行くバスの接続を良くしてほしい ・バイパス経由でカインズに行くバスがあると良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・館野地区でも地域づくり等に関する話し合いを進めているが、難しい状況 ・地域支えあいを誰が回していくのかといった課題もある ・集落単位で地域支えあいの仕組み等を回していくのは不可能 館野地区全体で考えなければ厳しい
九重	11月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の買物はほとんどがときわやかおどや ・病院に通うのは大変 ・江田、竹原や寶貝の奥は駅やバス停まで遠い公共交通空白地である ・高速バス利用時は枇杷クラブまで自家用車で行くことが大半 ・鉄道はあまり利用しない ・高校生は九重駅まで自転車か、親族の送迎に頼っている状況 ・福祉タクシーができて、病院の送迎に使えるようになった 	<ul style="list-style-type: none"> ・免許返納したくても、送迎してくれる親族等がいないとできない ・自家用車がないとバイパス沿いの大きい店などには行けない ・九重駅の上りホーム利用時は、階段の上り下りが必要となる ・館山駅、九重駅とも、鉄道利用者用の駐車場がない ・タクシーが混んでいて断られることもある ・夜間のタクシー利用が不便になった ・タクシーだと、九重から館山駅まで3,000円くらいかかり高額となる ・ときわやの駐車場は混雑していて駐車しづらい 	<ul style="list-style-type: none"> ・バイパスにバスを通してほしい ・公共交通空白地解消のため、小さなバスで集落内を巡回してほしい ・バイパスにバスを通したら便利になると思う ・スクールバスを混乗化したら便利になると思う ・鉄道利用者が無料で止められる駐車場がほしい ・枇杷クラブの駐車場は混雑している ・高速バス（館山駅ゆき）は八幡で曲がらず、文化ホール経由で運行すれば文化ホールのパークアンドライド駐車場も活用できるのではないかと ・バス（千倉線等）がなくならないようにしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・昔と今で公共交通のあり方が変化している中、今後は、単に人を運ぶことから福祉のためへと目的を変えていく必要がある ・10年後はもっと厳しくなると思われる ・住民と行政がもっとタイアップすべき ・地区ごとに状況が異なるため、地区別に方策を考えてほしい ・（九重のような）周辺地域も恩恵を受けられるようにしてほしい
その他-		<ul style="list-style-type: none"> ・各地区からは、「今は大丈夫だが、数年後は運転できなくなる可能性もあり不安」「免許を返納した後のことが想像できない」など、将来に不安を覚える内容の意見が出された 			

平成30年度 公共交通地区別座談会 地区別（二中学区：館山・西岬）の意見等（主な意見等を抜粋）

地区名	開催日	地区の現状や特性について	公共交通の問題点	公共交通に関する意見や要望	地区での取組や将来に向けての提案等
館山	10月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の館山病院が移転する予定となっており、移転後は通院の手段がなくなる ・バス路線がいくつか走っているが、バス停まで遠く、歩いて行けない人もいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシー会社が1社廃業し、なかなか来なくなった上、早朝は乗れなくなった ・そもそも、バスの乗り方や乗り場が分からない ・バスの乗っても行きたいところに行けない 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスを小型化し、小回りを利かせる。 ・大型免許不要⇒リタイアしたシニアドライバーが活躍できる場を広げる ・東京都シルバーパスのような高齢者向けの費用負担軽減策を導入する ・交通とまちづくりをセットで考え、ニーズを把握する ・乗って楽しいバス・電車にする ・高齢者も気兼ねなく外出できるようにする（介護予防） 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民が費用を一部負担して公共交通を維持するという考え方もある ・他地域の良い事例を行政から紹介してもらうことで、検討できることもあるのではないかと ・交通弱者の足の確保のためには、地域でリーダーシップを発揮できる人が必要 ・観光等に力を入れているが、住んでいる住民の満足度を上げる施策が必要 ・福祉と交通分野の連携を強化すべき
西岬	10月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内にスーパーがない ・坂井集落が公共交通空白地である ・市街地から遠く、市内でも高齢化が進んでいる地区である ・観光スポットや宿泊施設が多く、観光客の来訪が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所や商業施設等、行きたい場所にバスで行けない ・バス停でバスを待つ際の屋根やベンチが整備されていない ・観光輸送と生活交通が混在しているため、優先順位を決める必要がある ・既存の路線バスを守り、集落内交通と分担していく必要がある ・近所の人を送迎については、頼みづらい場合もあり、事故が起きた際の保険対応なども課題 ・介護サービス等の支援を受けられる人と、車に自由に乗れる人の間において、思い通りに外出できない人のことをどう支援していくかが課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・1時間に1本程度はバス便がほしい ・本数増より、行きたいところに行けるバス便がほしい ・小型バスで運行を効率化し、本数を増やしてほしい ・バス停は増えたがまだ遠いところがあるため、自由乗降制度を導入してほしい ・フライデーバスを22時ではなく、20時台に運行してほしい ・ICカードを導入してほしい ・ノンステップバスを導入してほしい ・バス停の屋根やベンチの設置に補助を行ってほしい ・運賃を安くして利用率を高める方策を検討してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・香地区で、平成31年春頃から、生活支援サービス（地域の助け合い）が開始される予定となっている ・路線バスの公共性を高めるため、災害時救援物資輸送の協定を結んでどうか ・JRバスをもっと活用する ・病院や旅館送迎はJRバスとタイアップする ・既存の路線バスを利用し、守る ・今後、公共交通を必要とする人は増加する
その他-		<ul style="list-style-type: none"> ・各地区からは、「今は大丈夫だが、数年後は運転できなくなる可能性もあり不安」「免許を返納した後のことが想像できない」など、将来に不安を覚える内容の意見が出された 			

平成30年度 公共交通地区別座談会 地区別（二中学区：豊房・神余）の意見等（主な意見等を抜粋）

地区名	開催日	地区の現状や特性について	公共交通の問題点	公共交通に関する意見や要望	地区での取組や将来に向けての提案等
東虹苑	9月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・最寄の上神余バス停まで1.5km以上あり、坂もきついためバスが利用できない ・館山病院の巡回バスが定期的に集落内に乗り入れている 	<ul style="list-style-type: none"> ・集落内に公共交通が全く走っておらず、使いたくても使える状況ではない ・現状の路線バスルート（館山駅発着）では、買物や通院のニーズを満たせない 	<ul style="list-style-type: none"> ・週に2回などでもよいので、決まった時間に乗り入れてほしい ・デマンド交通は予約が不便 ・病院やスーパーを巡る循環バスがほしい ・ボランティアの助け合い輸送は安全面で不安があるため、バス等の方が良い ・病院送迎バスに一般も乗れるようにしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内の公共交通利用促進については、使う必要の無い人まで巻き込んでいくのは難しい ・館山市にもっと人を集める施策を実施すべき。そうすれば自ずと公共交通も維持できるようになる ・移動手段の確保は生存権の問題であり、最終的には行政が何とかするしかない ・地区でアンケートを取ってみたらどうか ※東虹苑地区では、地元で「何かできないか」という話が持ち上がり、座談会を実施した経緯がある
豊房	11月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の下真倉にスーパーやコンビニ、ホームセンター等が所在しており、それらで大方の用が足りる ・買物難民はそれほど多くなく、何とかなっている状況である ・地区内を走る公共交通は神余、白浜に抜ける県道を通る館山日東バスの「豊房線」のみで、ほとんどが公共交通空白地である ・山荻集落で、独居高齢者の草刈や買物などを手伝う「お助け隊」が結成され、活動中（サービス対象者は現在6名） ・西長田集落でも、同様の取組を開始すべく、ニーズ把握等の準備を進めている 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスがないため、市役所の窓口に行くのが難しい ・いちご狩り園を訪れる観光客等が、バスの本数が少なく困っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・小型化の上、集落の中まで入るバスがほしい ・ノンステップバスが必要 ・白浜～畑～グリーンライン経由で医療センター方面に行くバスがほしい ・スクールバス混乗や、スクールバスが空いている時間の有効活用などを考えてほしい ・観光客が利用しやすい路線を考えてほしい ・県道館山大貫千倉線（古茂口方面）を通るバスがほしい ・バスの設定も良いが、タクシーの乗車補助を行うなど、タクシーを活用した足の確保を検討してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・山荻では、既に「お助け隊」が結成されており、西長田で設立準備中である ・他の地区でもサービスが生まれると良い ・数年策を見据え、対策を検討していく必要がある ・タクシーや館山病院の送迎バス、スクールバス、市の大型バスといった既存資源を活用できないか
神余	11月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内にスーパーはなく、館山市街や神戸、白浜に出る必要がある ・県道から外れると、マイクロバスの運行も厳しい箇所が複数存在する ・市街地までは距離がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの運賃が高いと感じる ・中学生が朝練に行く際、スクールバスが使えず路線バス利用となるが、運賃補助がない ・地域内交通は便利だが、誰が担うのか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝練等でスクールバスが利用できず路線バスを利用する際は、運賃補助を行うなど、負担軽減を図ってほしい ・スクールバスに混乗できるようにしてほしい ・ノンステップバスを導入してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度実施した際の意見がフィードバックされておらず、せっかく参加しても意味がなくなってしまうので、こうした会の結果は地元に戻してほしい ・今回の結果を受け、テーマを絞った形で（例：スクールバスの運行等）再度開催することを検討する
その他-		<ul style="list-style-type: none"> ・各地区からは、「今は大丈夫だが、数年後は運転できなくなる可能性もあり不安」「免許を返納した後のことが想像できない」など、将来に不安を覚える内容の意見が出された 			

平成30年度 公共交通地区別座談会 地区別（房南中学区：神戸・富崎）の意見等（主な意見等を抜粋）

地区名	開催日	地区の現状や特性について	公共交通の問題点	公共交通に関する意見や要望	地区での取組や将来に向けての提案等
神戸	11月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内に、スーパー（おどや大神宮店）やホームセンター（コメリ）がある ・竜岡や布沼集落等が公共交通空白地である ・集落内で、多くの高齢者が買物難民となっている場所もある ・交通が不便で、都会に帰ってしまった移住者もいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・最終バスが19時で、仕事や部活動の帰りに利用できない ・シルバーカーを持って出かけるとバスに乗りづらい ・バスのステップが高く、利用を諦めている人がいる ・地域の助け合い交通は、事故発生時の保険をどうするかといった課題がある ・バス運賃が高い ・運転免許を返納したくてもできない ・バスの小型化については、観光客や館山運動公園利用者等で満員になることもあり、既存路線については難しい部分がある ・幹線と集落内を分けて考える必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・20時台くらいまでバスがほしい ・集落内を網の目のように走る小型のバスを走らせてほしい ・東京都シルバーパスのような、高齢者向けの支援制度を導入してほしい ・バイパス経由や市役所に行くバスがほしい ・神余の県道を回送で走るバスに乗れるようにしてほしい ・安心して病院に行ける交通手段がほしい ・ノンステップバスを導入してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通をまちづくりとセットで考える必要がある ・駅周辺を大改造し、駅に賑わいを取り戻せたらよいと思う ・駅周辺が活性化すれば、バスで降りても便利で楽しくなる ・市街地以外の地元でがんばっている商店が活力を失わないようにすべき ・逆に、各地域に市の出張所を設けるなどの施策も行うべき ・移住者をもっと呼び込む必要がある（交通が便利になれば移住者も増える） ・市の考え方や実施可能な施策をはっきり提示してほしい
富崎	11月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣にスーパーが1軒（おどや大神宮店）が所在する ・バス停から遠い場所はほとんどないが、集落から国道沿いのバス停に行くには坂道を登らなければならない ・市街地まで距離がある ・市内で最も高齢化が進んでいる ・近所の人がおどやまで乗せていくということも行われているが、乗せてもらうほうも気を遣う 	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所や南総文化ホール等に行くバスがない ・館山駅周辺では用事が済ませられない ・イオンに行くには乗継があり、一日がかりとなる ・市街地までタクシーだと5千円くらいかかる ・JRバスだけに頼っていては利便性が保てない 	<ul style="list-style-type: none"> ・車両を小型化し、集落内を通してほしい ・市役所など、公共施設の近くにはバス停がほしい ・市役所の窓口が館山駅近くにあると助かる ・1時間に1本はバスを走らせてほしい ・館山駅での乗継を改善してほしい ・運賃補助などの支援を行ってほしい ・遅い時間のバスがあると良い ・バス停待合所設置の補助金を出してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・JRバスに頼れないところは新たなシステムを検討する ・たとえば、地域単位で時間を定めてバスを運行してみる等の取組が必要 ・施策検討に当たり、地域自らが地域の高齢者のニーズを聞くことが大切 ・竜岡や神余など、隣接する地区も含めた足の確保を検討する必要がある ・市からも、実現可能なプランを示してほしい
その他-		<ul style="list-style-type: none"> ・各地区からは、「今は大丈夫だが、数年後は運転できなくなる可能性もあり不安」「免許を返納した後のことが想像できない」など、将来に不安を覚える内容の意見が出された 			